

高松地区中学校新人体育大会サッカー競技要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身ともに健全な中学生を育成する。
- 2 主催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 3 主管 高松地区中学校体育連盟サッカー競技部
- 4 期 日 令和5年10月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)
※予備日21日(土)
- 5 会 場 りんくうスポーツ公園(7・8・14・15日)・東部運動公園(8日)
※予備日：りんくうスポーツ公園
- 6 参加資格 高松市・三木町・直島町の中学校1・2年生に在籍し、校長が参加を認めた生徒。
上記の中学校で、各校1チームとする。
- 7 競技役員
競技委員長 涌嶋徹壽 谷 康弘 北堀 宏
競技副委員長 森岡 修 藤田靖二 西村大蔵 佐光 隆
審判長 末角駿之介
審判員 萱野大樹 三好海斗 滝 元弥 西谷法周 野島 陸 富田武志
山下敏也 吉田達哉 山下玄太 末安 謙 井上聡太 熊田明彦
末永卓治 山中凱行 高橋優樹 小川浩一郎 池内靖昌 仲 恵佑
吉川和克 沖田淳也 飯間勝利 太田浩嗣 多田裕之 宮本佳樹
市原孝洋 勝岡茂隆 松本健太
記録・進行係 松枝尚貴
会場 太田浩嗣(東部会場) 市原孝洋(りんくう会場)
救護 寺上裕美(7日) 下村典子(8日りんくう) 青木早貴(8日東部)
佐藤愛里(14日) 檜原加菜子(15日) 下村典子(21日)
- 8 競技規定
 - (1) 人員 参加人数は、1チーム監督1名、引率者1名、コーチ2名、選手18名以内とする。ただし、合同チームの監督、引率者、コーチの人数は、この限りでない。
引率及び監督は、出場校の教員とする。コーチについては、出場校の教員、または所属学校長が委嘱し、県中体連会長名で承認を得た外部指導者も可とする。なお、外部指導者は、競技中、コーチ証を携帯すること。
 - (2) 高松地区大会に関わる合同チーム編成規定による合同チームの参加を認める。
 - (3) 規定
 - ① 試合は、トーナメント方式による。
 - ② (公財)日本サッカー協会制定の「2022-2023サッカー競技規則」による。
 - ③ 試合時間は前後半60分、インターバル5分とする。勝敗が決しない場合は、PK方式にて勝敗を決する。ただし、準決勝からは10分間(5分ハーフ)の延長を行い、なお決しないときはPK方式により勝敗を決する。
 - ④ 選手交代は、1試合7名までとし、交代して退いた競技者は再び出場できない。また、交代要員の7名には常に、試合中のユニフォームとは異なる色のベストの着用が義務づけられる。選手交代をする際は、「選手交代用紙」に必要事項を記入のうえ、第4の審判席に提出し、その指示に従うこと。
 - ⑤ 今大会中、2度目の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。また、退場の場合も次の1試合には出場できない。退場による出場停止は、原則として県大会に引き継がれる。それができない場合は、次の公式戦での出場停止となる。
 - ⑥ ユニフォームは、2色用意すること。本大会においては、シャツの裾を入れて、試合に出場することをチームで指導する。
 - ⑦ ベンチは、トーナメント表左側のチームを左側とし、テクニカルエリアを設ける。
 - ⑧ 試合前のピッチ内練習は、試合開始30分前の10分間とする。
 - ⑨ 交代選手の試合中のウォーミングアップについては、自チームベンチ横のエリア内で行い、ボールを使つてのウォーミングアップは禁止とする。

9 熱中症対策

- (1) ピッチの周りに、選手1名につき1本ずつのボトルを置くことができる。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の観点から選手のボトルの共有は認めない。
- (2) 次のWBGT計数値を参考に「クーリングブレイク」又は「飲水タイム」を設ける。「クーリングブレイク」か「飲水タイム」の判断は、その試合の主審と本部で協議し、前半は試合開始10分前までに、後半はハーフタイム中に行う。
 - ① WBGT計で、天然芝28℃以上、人工芝25℃以上の場合は、「クーリングブレイク」
 - ② WBGT計で、天然芝25℃以上、人工芝22℃以上の場合は、「飲水タイム」

【クーリングブレイク】

前後半それぞれの半分の時間前後で3分間の「クーリングブレイク」を設定し、選手と審判員は以下の行動をとる。

- ① 日陰にあるベンチに入り、休む。
- ② 氷・アイスパック等を使い、身体を冷やし、必要に応じて着替えをする。
- ③ 水だけでなくスポーツドリンクを飲むことが好ましい。スポーツドリンクを飲む際は、芝にこぼさないように注意すること。

※クーリングブレイクの時間は試合時間に含まれない。戦術的な指示も可とする。

【飲水タイム】

前後半それぞれの半分の時間前後で1分間程度の「飲水タイム」を設ける。「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間とする。ただし熱中症対策として、体を冷やす目的でスポンジ、タオル、ミスト（霧吹き）を使用することや、ひしゃくでバケツの水をかけることを認める。ただし、戦術的な指示を出したりすることは認めない。

10 荒天時における対応

- (1) 荒天時における試合の中断については、本部から連絡を行う。また、再開の方法も同様とする。
- (2) 雷光・雷が鳴った場合には、速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難するなど、安全の確保を最優先事項とする。
- (3) 試合再開は、雷鳴・雷光がなくなって20分経過後とする。20分経過後も、危険性がある場合は「中止」とする。それ以降の対応は次の通りとする。
 - ① 前半の途中で中止になった場合は、最初から再試合を行う。
 - ② 後半のクーリングブレイク又は飲水タイムまでに中止になった場合は、中断時点からの再試合（スコア・出場選手・残り時間等中断時点のものとする）を行う。
- (4) 15日までに準決勝・決勝の試合の消化が出来ない場合は、予備日（21日）に準決勝・決勝を行う。その場合、準決勝1試合目を9：00、準決勝2試合目を11：00から行い、決勝を14：00から行う。
- (5) 試合の中止、再開、延期、日程の変更などは、大会本部が判断し、各チームに周知する。

11 表彰 1位に表彰状とカップ、2位・3位に表彰状

12 県大会出場権 ベスト8 ※変更の可能性あり（7/31現在）

13 参加申込

- ・ 所定の申込用紙に必要事項を記入し、所属学校長の承認を得たものを、**令和5年9月21日（木）**までに、学校ごとに高松市教育委員会保健体育課保健体育係まで**メール**で提出のこと。
- ・ 試合ごとに18名のメンバーを登録することができる。申込書の背番号欄に背番号を記入し、先発メンバーの欄に○印を記入したものを、**試合開始30分前までに**、本部に提出する。
- ・ 再提出する場合には、所属学校長の承認を受けたものを自チームの**大会1試合目までに**本部に提出する。

14 運営委員研修会 **令和5年9月13日（水）15時30分～高松市総合教育センター3階大研修室**

15 その他

- ・ 大会中の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- ・ 申込書にある個人情報の取り扱いについては、生徒・保護者に確認すること。
- ・ 今大会の連絡先

三木町立三木中学校 (087)898-1547
サッカー競技専門委員 松枝尚貴